



# MaaS日本版 開発・活用と地域活性

## ～国の推進施策と自治体・交通事業者・地域の連携、プラットフォームの構築・実装～

[本書を推薦します]

- 中村 文彦 / 横浜国立大学副学長
- 森本 章倫 / 早稲田大学理工学術院社会環境工学科教授
- 清水 弘子 / NPO法人かながわ福祉移動サービスネットワーク理事長

●2019年10月4日発行 ●A 4 / 222ページ ●定価 : 5,445円 (税・送料込 / 本体4,950円)

[編集・執筆] 吉田 樹 / 福島大学経済経営学類准教授、国土交通省「都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会」委員

[執筆] 城福 健陽 / 国土交通省総合政策局公共交通政策部長 藤垣 洋平 / 小田急電鉄(株)経営戦略部モビリティ戦略プロジェクトチーム (現・海事局次長) (現・経営戦略部次世代モビリティチーム)

阿部 政貴 / 西日本鉄道(株)自動車事業本部計画部計画課長 牧村 和彦 / (一財)計量計画研究所理事兼研究本部企画戦略部長 (現・経営企画部課長)

### 内 容 構 成

#### 第1章【基調報告】地域公共交通イノベーション推進施策～地域公共交通と日本型MaaSの展開～ 国土交通省 城福 健陽

- 地域公共交通のフォローアップ はじめに / 地域公共交通活性化・再生法制定とその後 / 地域公共交通の現状と課題 / 運転者不足と生産年齢人口の減少 / 高齢化の進展と高齢者の外出 / 高齢者に普及するスマホアプリ / インバウンドの莫大な増加と地方部への波及
  - 地域公共交通活性化再生法の基本スキームと進行状況 地域公共交通活性化再生制度と網形成計画の策定状況 / 地域公共交通確保維持改善事業 / 地域交通フォローアップ・イノベーション検討会
  - 地域交通のイノベーションへの取組み 未来投資戦略・骨太の方針 / MaaSの出現と効果 / MaaSサービスの概要と国土交通省の取組み / 日本のアプリの実証実験 / 自動運転の実用化 / 新しいモビリティ技術と実用化への取組み / 世界経済フォーラムー自動運転・都市交通カウンスル
  - 新たなモビリティサービスとその推進 「都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会」の検討経緯 / 本懇談会の検討対象 / 移動の段階に着目した課題の抽出と懇談会での検討事項 / 運賃・料金施策への取組みの課題 / MaaS推進上のまちづくり・インフラ整備の相互連携 / 懇談会の中間整理 / 新モビリティサービス推進事業 (2019年度)
- <参考資料> 1. 「地域交通フォローアップ・イノベーション検討会」提言概要 2. 「都市と地方の新たなモビリティサービス懇談会」中間とりまとめ概要 3. 新モビリティサービス推進事業「MaaS元年！先行モデル事業」19事業 < Q & A >

#### 第2章【報告】MaaS日本版の構築・実装・展開と交通まちづくり、西鉄のMaaS戦略

##### 第1節 MaaSの構築から交通まちづくりへの展開ープレイヤーの連携と公共交通マーケティングが鍵を握るー 福島大学 吉田 樹

- MaaSの一般的な成長過程 MaaSの成長過程に見るM型とL型 / ヘルシンキのMaaSアプリ「whim」と台北のgoogle / 西鉄×トヨタのMaaSアプリ「myroute」 / バスオープンデータ先進都市・岡山市
- 求められる公共交通マーケティングの7つの視点 / 3. 「収益事業」とされてきた日本のバス事業の実態
- 「公共交通軸」の形成とブランディング 八戸駅線の共同運行化 / 八戸駅バス乗り場と公共交通案内の改善
- バス交通のプライシング 路線バス運賃の低廉化施策 / 運行回数と平均乗車密度の変化量
- 公共交通網の形成とMaaSのインパクト 公共交通の軸はゆるやかに都市構造へ作用する / MaaSの構築は都市にどういったインパクトを与えるか？
- 自動車の運転可否と活動機会の関係性 後期高齢者と外出状況の変化 / 行きたい所が減った後期高齢者への対策 / 家族の送迎の隠れた問題
- 超高齢社会のMaaSとタクシーへの期待 ヘルシンキのMaaSアプリwhimーユーザーへのインパクトが強い「タクシー」 / タクシー運賃の実証実験(秩父) / タクシーの選択可能性向上とタクシー運賃の割引率 / 定額タクシー実証実験(郡山、南相馬)
- モビリティと「おでかけ」「おでかけパッケージ」 福島県白河市「より道きっぷ」実証実験 / 意外に多い鉄道・バスのサブスクリプションの現状と課題 / 近鉄「伊勢・鳥羽・志摩スーパーパスポート“まわりゃんせ” / 地域公共交通会議×網計画=L型MaaS

##### 第2節 MaaSが目指す世界観と交通計画への応用可能性 小田急電鉄(株) 藤垣 洋平

- MaaSの実践例ーフィンランドのWhimの事例紹介ー Whimの企業理念とサービスの特徴 / Whimの月額プラン / 自家用車中心のライフスタイルからの転換促進 / 自家用車の保有に勝るサービスを目指す / 自家用車が持つ巨大な市場を取る
- 多様なMaaSの捉え方と共通点ー目標とする世界観 MaaSは統合？ / MaaSのレベル分け / MaaSの根本にある考え方 / MaaSの達成内容志向型の考え方
- MaaSの発想を活用した地域公共交通計画の新展開 人の移動の面倒を見るには / 地図ベースだけでなく人の視点で考える計画へ / 交通サービスを適材適所で使い分ける
- 郊外向けMetro-MaaSの可能性ー東京大学の調査から Metro MaaSの定義と導入プロセス / Metro-MaaSのある生活像 / 調査の概要ー対象と仮定したサービス / 基礎集計結果 / 調査のまとめ

##### 第3節 西日本鉄道のMaaS戦略 ～マルチモーダル検索サービス(my route)の実用性検証とこれからの方向性～ 西日本鉄道(株) 阿部 政貴

- バス事業の課題とICT・AIの活用 福岡県の人口推計 / 国内輸送機関別旅客輸送人員の推移 / 一般乗合バス事業の収支状況 / コスト構造
- ダイヤ分析・可視化プラットフォームの構築 ダイヤ自動作成プラットフォーム構築 / 課題解決の方法 / 次世代バス事業の将来計画づくり
- トヨタ自動車様との連携ー「my route」によるマルチモーダルルート検索アプリの実用性検証ー 協業に至った経緯 / 福岡市と他都市との交通手段の比較 / マルチモーダルモビリティサービスーmy route / 両社の役割分担と実験期間 / 本実証実験の目的 / 実験の主な機能
- 民間事業者から見たMaaS実現への課題 日本の状況と海外の動き / 民間バス会社を取巻く交通モードとの関係 / 西鉄バス事業の「まち夢ビジョン2025」
- バス会社はMaaSにどう関わるか ネットワーク化の推進 / 自治体と交通ネットワーク / バス会社とMaaSの関わり方 / MaaSがもたらすバス事業者のチャンス

##### 第4節 MaaSと交通まちづくりーモビリティ革命と新都市計画ー (一財)計量計画研究所 牧村 和彦

- モビリティ革命を牽引するMaaS 革新的な交通ビジョンの登場 / フィンランド・ヘルシンキ交通ビジョン2050 / ボストン市の交通戦略 (Go Boston2030) と交通システムプラットフォームの構築 / ロサンゼルス市の交通戦略とMaaS / ダイムラーが描く将来モビリティ社会
- MaaSが都市に与えるインパクト 自動車による事故防止と経済損失 / 「駐車場」の問題と都市交通政策 / 地方都市の過度な自動車依存 / 外出しない若者とMaaS / MaaSは新たな選択肢を提供する / MaaSが及ぼす都市への影響
- MaaSと新都市計画ー街路空間のり・デザインー 街路のり・デザイン / 自動運転技術により歩道を拡張：仏・ルーアン市 / バンクーバー市の街路空間のり・デザイン / 路肩のりデザインー米国・ポートランド市 / MaaS時代の交差点のデザイン / 駐車場、オフィスのり・デザイン / 交通結節点 / 次世代の駅・駅前広場

#### 第3章 【パネル討論】日本型MaaSの構築と運用ープラットフォームの開発主体と交通事業者・行政・地域の連携

(司会) 吉田 樹 (福島大学)  
 (パネラー) 藤垣 洋平 (小田急電鉄)、阿部 政貴 (西日本鉄道)、牧村 和彦 (計量計画研究所)

- 日本の公共交通事業とMaaS活用
- MaaS日本版へのアプローチ
- 手段としてのMaaSの活用方策
- [Q & A] MaaSー誰がどう設計するか

【新刊】福祉と交通が連携した外出支援サービスとまちづくり――



# 超高齢社会の移動手段の確保・開発戦略

●定価：5,445円(税・送料込/本体4,950円)  
●体裁：A4版/198頁 ●発行：2018年7月25日

～ウルトラ高齢・労働人口減少時代のバス・タクシー活用と市民参加の方策～

【執筆】 溝端 光雄 / 自由学園最上学部講師、元東京都老人総合研究所室長 三星 昭宏 / 近畿大学名誉教授、関西福祉科学大学客員教授  
吉田 樹 / 福島大学経済経営学類准教授 鈴木 文彦 / 交通ジャーナリスト

本書を推薦します

中村 文彦 横浜国立大学理事・副学長 / 久保田 尚 埼玉大学大学院理工学研究科教授 / 鬼塚 正徳 特定非営利活動法人 せたがや移動ケア事務局長

## 【第1章】ウルトラ高齢時代の交通環境論

自由学園 溝端 光雄

1. ウルトラ高齢化と社会活性
2. 歩行支援と移動手段
3. 運転支援と移動手段
4. 活老と近未来の地域づくり

## 【第2章】超高齢社会に求められる地域公共交通の戦略と戦術

～路線バスから「小さな交通」までのネットワーク化～

1. 地方圏で懸念される交流機会の減少 福島大学 吉田 樹
2. 地域交通政策のベンチマーク「交通政策基本法」
3. 公共交通網の軸としての「居住」
4. 「拠点」を明確にしたネットワークの構築
5. 誰が暮らしの足を支えるか
6. 拡がる「ニッチ(隙間)」……「小さな交通」への期待
7. 暮らしの足を支える起点
8. 地域住民による「暮らしの足」の確保
9. 「暮らしの足」としてのタクシーの選択性向上策と「運賃」
10. 「暮らしの足」確保は「総力戦」

## 【第3章】自家用有償運送、互助運送の活用と福祉・運輸部門との連携

1. 福祉有償運送(福祉移送・自家用有償運送)サービス 近畿大学 三星 昭宏
2. 地域公共交通をとりまく情勢
3. 障害者の身体条件と交通手段
4. 改正道路運送法(2006年施行)と自家用有償運送
5. 枚方市の福祉移送サービスの事例と今後の課題
6. 国土交通省「高齢者の移動手段の確保に関する検討会」中間とりまとめと、それを受けた平成30年4月の政府文書について

## 【第4章】地域交通の生き残りをかけた「貨客混載」戦略とその先

～社会インフラとしてのバス・タクシーの限界と可能性～

1. なぜ、客貨混載なのか? 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦
2. 公共交通は社会のインフラ
3. バス・タクシー事業におけるドライバー不足と高齢化の影響
4. 複数モードのコラボレーションのこれまで
5. 期待が高まる「貨客混載(客貨混載)」の仕組みと現状
6. 「客貨混載」の効果・可能性と貨物車に人を乗せる新たな発想
7. 今後への展望

## 【第5章【資料(抜粋)】】国土交通省・厚生労働省の政策情報

―高齢者の移動手段確保のための交通・福祉制度の解説―

## 【新刊】労務倒産時代の生き残り戦略――



# タクシー・イノベーションと乗務員不足対策への挑戦

●定価：5,170円(税・送料込/本体4,700円)  
●体裁：B5版/170頁 ●発行：2018年7月25日

～ライドシェアの先を見据えた経営改革とサービス開発～

【執筆】 貞包 健一 / (有)三ヶ森タクシー代表取締役(北九州市) 【前書き】 大井 尚司 / 大分大学経済学部准教授

本書を推薦します

山内 弘隆 一橋大学大学院経営管理研究科教授 / 吉田 樹 福島大学経済経営学類准教授 / 鬼塚 正徳 特定非営利活動法人 せたがや移動ケア事務局長

## 序(前書き) 交通事業イノベーションの可能性

1. 地域公共交通の現場を襲う「人手不足」 大分大学 大井 尚司
2. 地域公共交通に「イノベーション」は起きるのか
3. 本書の発刊の意を考ふる

## 第1章 道路運送制度の変遷とタクシー産業

1. 道路運送制度と運賃制度の変遷
2. タクシー産業の変遷
3. タクシー産業の課題

## 第2章 ライドシェア躍進の背景とタクシー事業

1. 躍進するライドシェアのシステムとその実例
2. ライドシェアが躍進した事由
3. ウーバードライバーの特徴と評価
4. ウーバーとタクシーのサービス比較

## 第3章 タクシーのイノベーションに向けて

1. ライドシェアから学べること
2. 「タクシー」サービスの検証
3. フレキシブルなタクシー運賃とは
4. タクシー運賃の不思議
5. タクシーサービスと移送モード

## 第4章 規制改革推進会議への提案～提案のねらい、結果とタクシー版働き方改革案～

1. コスト切り下げの工夫と制度の改正
2. 規制改革推進会議への提案～その背景・経過とタクシーの高付加価値化～
3. タクシー改革と働き方改革

## 第5章 [タクシー生き残り宣言] タクシーの公共交通化と地域創生戦略

1. [光タクシー/北九州市] タクシーの地域交通化と生き残り戦略 榎光タクシー 石橋 孝三
2. [フタバタクシー/仙台市] タクシー創生に向けた挑戦 (有)フタバタクシー 及川 孝
3. [三ヶ森タクシー/北九州市] タクシーサービス開発への挑戦

お問い合わせ：03-3234-1231



東京都千代田区平河町2-3-10ライオンズ平河町101  
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993  
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2019年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

### ■ 出版物の購入

- I. (新刊) 『Maa日本版一開発・活用と地域活性』 \_\_\_\_ 冊
- II. 『超高齢社会の移動手段の確保・開発戦略』 \_\_\_\_ 冊
- III. 『タクシー・イノベーションと乗務員不足対策への挑戦』 \_\_\_\_ 冊
- 3巻(I, II, III)セット \_\_\_\_ セット

### ■ 書籍価格

	定 価
Maa日本版	5,445円 (税・送料込)
超高齢社会の移動手段	5,445円 (税・送料込)
タクシーイノベーション	5,170円 (税・送料込)
3巻セット価格	16,060円→14,600円 (税・送料込)

※書店経由のお申込みは定価扱いとさせていただきます。

勤務先 \_\_\_\_\_ 所在地 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_ 所属部課役職名 \_\_\_\_\_

〈通信欄〉○をつけてください  
・支払方法 (銀行振込・郵便振替・現金書留)  
・必要書類 (納品書・請求書・見積書・領収書) (請求書宛名等)